


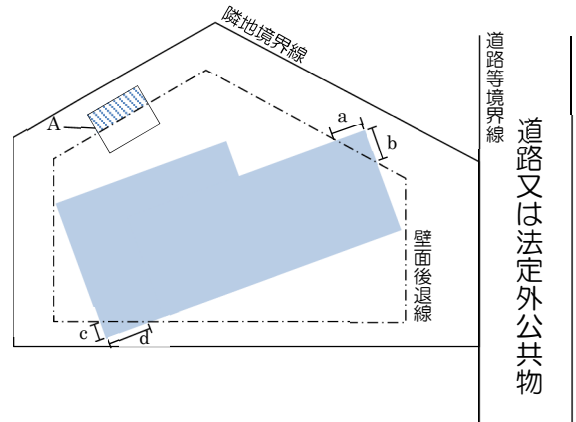
北方町地区 地区計画

《壁面の位置の制限の緩和規定》

建築物及び建築物の部分が、下図に該当する場合は、壁面の位置の制限を緩和します。

- (1) $a+b+c+d \leq 3m$
- (2)  部分の軒高 2.3m 以下かつ床面積 $\leq 5 m^2$

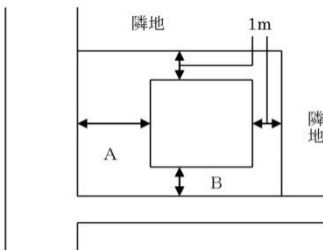
- ① 外壁又はこれに代わる柱の中心線の長さの合計が 3メートル以下であること。(隣地境界線に限る)
- ② 物置その他これに類する用途に供し、軒の高さが 2.3メートル以下で、かつ、床面積の合計が 5平方メートル以内であること。(隣地境界線に限る)



(道路等の幅員が 6 m 以上の場合の例)

次の場合は、道路等側壁面後退距離を 1メートルに緩和します。ただし、地区計画の地区施設に位置付けている道路に面する部分以外の部分に限ります。

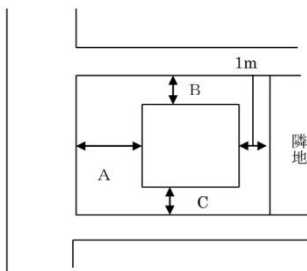
- (1) 敷地面積が 150 m²未滿の敷地で、かつ、2 の道路等に面する場合



いずれか 1 の道路等について壁面後退距離を 1mに緩和します。

- 例)
 $A \geq 2m$ 、 $B \geq 1m$ (Bが地区施設の道路でない場合)

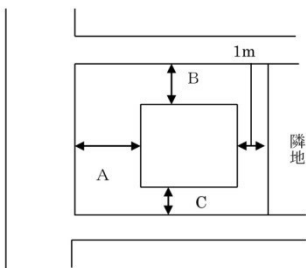
- (2) 敷地面積が 150 m²未滿の敷地で、かつ、3 の道路等に面する場合



いずれか 2 の道路等について壁面後退距離を 1mに緩和します。

- 例)
 $A \geq 2m$ 、 $B \geq 1m$ 、 $C \geq 1m$
 (B・Cが地区施設の道路でない場合)

- (3) 敷地面積が 150 m²以上 300 m²未滿の敷地で、かつ、3 以上の道路等に面する場合



いずれか 1 の道路等について壁面後退距離を 1mに緩和します。

- 例)
 $A \geq 2m$ 、 $B \geq 2m$ 、 $C \geq 1m$
 (Cが地区施設の道路でない場合)